

令和8年度 一般会計予算の歳入歳出総額

463億2,500万円



令和8年度一般会計予算額は、前年度比40億9,500万円減の463億2,500万円で、令和7年度に次ぐ規模の予算額となりました。中学生の学校給食費無償化や中京学院大学開校に向けた支援など積極的な予算編成がされています。

予算科目別に見た前年度予算額との比較では、民生費が最も増額となりました。民生費は、前年度比約11億9,101万円の増額で、（仮称）笠原こども園建設事業費や乳児等通園支援事業費などがあり歳出全体のうち、41.6%を占めています。

令和7年度当初予算で61.2億円を計上していた大型建設事業については、笠原小中学校や新北消防署の建設が完了し、令和8年度は11.2億円となりました（前年度比50億円減）。一方で、小中学校体育館空調機の一括整備など必要な投資は継続されていきます。

以下では、令和8年度の事業の一部を紹介します。

令和8年度の事業の一部を紹介

ふるさと寄附金事務費

3億円



ふるさと納税の寄付額の増加を通じ、市財政の健全化に貢献するとともに、市内経済活性化を推進します。なお、令和8年度からクラウドファンディング版ふるさと応援寄附金を開始します。

大学誘致関係費

8億390万円



令和9年4月の中京学院大学キャンパス移転一元化に向けて、移転機運を醸成し、まちのにぎわいを創出する事業を実施します。また、大学のキャンパス整備を支援するため、補助金を交付します。

公園施設整備費

6,832万円



子育て世代が遊び続けたいまちづくりを実現するために、喜多緑地に大型複合遊具を設置します。写真は、設置する遊具のイメージパースです。

新BI構想推進事業費

5,695万円



新BIを中心企業支援、起業・創業支援の拠点として整備し、支援リソースを集中させて伴走型支援を行います。また、き展展、企業お見合いと連携させた新たな支援体制を構築します。

学校給食費負担軽減事業費

3億343万円



小学校給食費について、保護者に対する学校給食費の負担軽減を図ります（国による小学校給食費負担軽減方針を受けての負担軽減分と物価高騰対応分の公費負担により、実質無償化）。

※中学生の学校給食費無償化は、学校給食費無償化事業で予算計上されています。

乳児等通園支援事業費

6,092万円



令和8年度から乳児等通園支援事業（こども誰でも通園制度）を開始します（0歳6か月から3歳未満児までの子が対象で、月に10時間が上限です）。